

那覇市長 宛		令和 8 年 9 月 18 日	
		団体名 株式会社琉球トラスト	
		代表者 新城 博之	
		担当者 糸数 慶一	
「なは市民活動支援事業」			
中間報告書			
令和8年6月11日付け、那覇市指令市ま第1150号で交付決定の通知を受けた当該事業について、現時点での進捗を下記のとおり報告します。また、市ホームページへの掲載を承認し、中間報告会で他団体とも内容を共有します。			
1.事業名	新聞紙を活用したエコバッグ作りと高齢者の生きがい創出・環境学習事業		
2.実施内容	(何をいつ実施したか(事務局会議は除く)、対象者や実施場所など) 7月26日に大嶺自治会で第1回ワークショップを開催 対象者は小学生から70代までの35名が参加（うち子供13名、大人22名） SDGsや環境問題に関するミニ講座から始まり、新聞紙を使ったエコバッグを2種類作成する		
3.事業を一言で表現すると	(例：生活困窮世帯に食糧を配布することで、対象者が安定して食事が取れるように支援する。) 新聞バッグ作りを通して高齢者の生きがい作りと ----- 児童の環境意識向上を実現する -----		
4.これまでの活動の振り返り	【良かった点】 新聞バッグ作りを通して、参加者の皆さんと交流できた。参加者が楽しみながら作業に取り組み、完成した新聞バッグを嬉しそうに手にする姿を見ることができた。活動の意義ややりがいを感じることができた。新聞紙を再利用することで、身近なところから環境について考えてもらうきっかけを作ることができた。インストラクターとして教える立場を経験することで、説明の仕方やコミュニケーションの大切さを学ぶことができた。	【改善点・今後につなげる点】 ・参加者の年齢や経験に応じて、説明の仕方や作業の進め方を工夫する必要がある。 ・講習会全体の時間配分を見直し、余裕を持った進行を心掛ける。	

5.今後の活動予定 (事業期間内又はすでに終了した団体については次の予定)	(何をいつ実施するか、対象者や実施場所、など) 今後は、10月から12月にかけて、月1～2回のワークショップを実施します。小学生から高齢者まで幅広い世代の方々を対象とし、各地域の公民館や小学校などを 実施場所として開催します。また、1月には、ワークショップで制作した作品の成果発表・展示会を開催する予定です。	
6.活動写真 (簡単な説明文を記入)	 (SDGsや環境問題に関するミニ講座)	 (10分ばっぐの作成の様子)
	 (小ばっぐ作成の様子)	 (完成したばっぐを持ての集合写真)
7.今回の達成目標 (当初の事業計画書に記載した目標)	当初の計画では月1回の開催を予定していましたが、現時点では1回の実施にとどまっており、計画どおりの開催回数を確保できていない状況です。	
8.現時点の目標達成度 (例：60%達成)	目標参加人数100人に対し、現時点で35人が参加しており、目標達成度は35%となっています。今後、10月から12月にかけてワークショップを月1～2回程度開催し、参加者を増やすことで、目標達成に向けて取り組んでいきます。	